



門川町教育研究所では、子ども一人一人の確かな学力の向上をめざして、教育研究や情報発信を行っています。今回は、子どもの夢を育てるために『明日への一歩』では、『介護士』さんを紹介します。教育研究所報告は、子どもの夢を育てるための工夫として、『豊かな心・確かな学力を育てたい』という、お父さんやお母さん方の願い、という内容にしました。是非、お役立てください。

明日への一歩

* 教育研究所は、子どもの夢を応援します。
今回は、^{かいごし}介護士さんの仕事を紹介します。

介護士さん

正式な名前は、『^{かいごふくしし}介護福祉士』と言います。
体の不自由な人たちをサポートするための国家資格
(国が決めた資格) です。

どんな仕事をしますか？

毎日の生活で困っているお年寄りや体の不自由な人が、少しでも気持ちよく生活することができるように助ける仕事です。また、家族にも、どのように介護したらよいかをアドバイスする、とても大切な仕事です。



どうしたらなれますか？

- ① 高校卒業後、厚生労働省が指定する養成機関で勉強します(試験は免除)
- ② 高校の福祉科や実務を3年経験して 国家試験に合格します。
- ③ 介護の技能検定に合格します。
このあと、介護福祉士に登録します。

どんな人が向いていますか？

自力での生活が難しいお年寄りや体の不自由な人のお世話をするので、
やさしい、福祉に理解のある人
元気で、ねばり強い人
人のために役立ちたい人
などが、向いています。

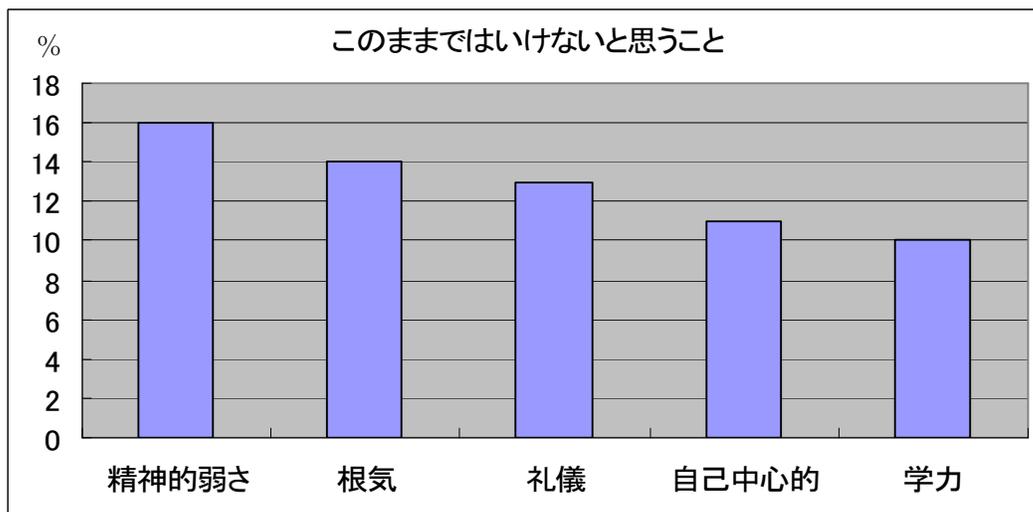
仕事の喜びややりがい!

これから、ますます必要とされる、大切な仕事です。『ありがとう』という言葉や感謝の気持ち、少しでも自分のできるようになった時などに、仕事をやっていると、よかったなあ、と思うそうです。とても、やりがいのある仕事です。



このままではいけない！・・・お父さん・お母さんの思い

豊かな心・確かな学力を育てたい！



このグラフは、教育研究所が、小学校6年・中学校3年の子どもをもつお父さん・お母さんにアンケート調査した結果です。子どものことで一番心配されていることは、精神的な弱さを第一に・根気・礼儀・自己中心的という、心のあり方に関係することです。次に学力を心配しています。これらは、子ども達が社会に出るためにも、困ることであります。豊かな心の育成と確かな学力を育てることが、お父さんやお母さん方の願いです。

教育研究所から、子育てをがんばるお父さんやお母さんへのメッセージ！

1 子どもに、体験活動をさせましょう。

精神的な弱さをはじめ、心の問題は、子どもがどれだけ豊かな体験をしているかにも関係しています。子ども達は、多くの体験をすることにより「たくましく」なります。人と人とのつながりの中で、礼儀や思いやりの心が育ちます。子どもに、いろいろな体験活動をさせましょう。

2 子どもに、学ぶことの大切さを教えましょう。

学ぶ力を育てるには、学ぶ習慣を育てることが大切です。子どもは、知りたい、わかりたい、もっとできるようになりたいという気持ちをもっています。家庭で決まりよい生活をするを大切にし、時間を決めて学習する習慣を育てましょう。

~~~~~キリトリセン~~~~~

\* ご意見やご感想がありましたらお寄せください。(担任まで)